

報道関係各位

2026年8月5日
学校法人東京医科大学
株式会社 新宿高野

「食」と「医」の連携で超高齢社会の健康課題解決へ

創業140周年の新宿高野と創立110周年の東京医科大学が包括連携協定締結

学校法人東京医科大学（所在地：東京都新宿区、理事長：林由起子）と株式会社新宿高野（本社：東京都新宿区、代表取締役：高野吉太郎）は、2026年7月22日、「食」と「医」の連携による健康増進および地域社会への貢献を目的とした包括連携協定を締結しました。

日本では超高齢社会の進展に伴い、生活習慣病の予防や健康寿命の延伸に加え、フレイル予防や健康格差の縮小が重要な社会課題となっています。こうした課題に対し、医学的知見と食に関する専門性を融合した新たな取組みが求められています。



（左から）株式会社新宿高野 高野芳由樹取締役副社長、
学校法人東京医科大学 林由起子理事長

創業140周年を迎えた新宿高野と創立110周年を迎えた東京医科大学は、ともに新宿の地に根差し歩んできました。本協定では、両者が持つ知見や資源を活用し、健康啓発活動、地域貢献活動、教育・研究分野での連携を推進し、地域と社会の持続的な発展に寄与してまいります。本連携を通じて、地域住民の健康増進とウェルビーイングの向上、さらには新宿の地域活性化に貢献してまいります。

■ 主な連携事項

- 食と医に関すること
- 産学連携に関すること
- 新宿の街の発展に関すること
- その他、両者協議に基づく連携及び協力に関すること

■ 学校法人東京医科大学 林由起子 理事長 コメント

このたび、長年にわたり新宿の地で多くの人々に親しまれてきた株式会社新宿高野との包括連携協定を締結できたことを、大変意義深く受け止めております。

我が国では、健康寿命の延伸や生活習慣病予防が重要な課題となっています。本学が有する医学・医療の知見と、新宿高野が培ってこられた「食」の専門性を融合することで、科学的根拠に基づく健康情報の発信や行動変容の促進につながる取組みを推進してまいります。

■ 株式会社新宿高野 高野芳由樹 取締役副社長コメント

当社は創業以来、「果物を通じて人々の豊かな暮らしに貢献する」という理念のもと事業を展開してまいりました。このたび、東京医科大学との包括連携協定を締結し、「食」と「医療」の双方の知見を活かした取組みを推進できることを大変光栄に思います。

今後は、健康に関する啓発活動や地域貢献活動をはじめ、多様な分野で連携を深めることで、地域の健康課題の解決と新宿のさらなる発展に貢献してまいります。



（左から）株式会社新宿高野 秋山智則営業推進部部長、齋藤充弘執行役員、高野芳由樹取締役副社長、
学校法人東京医科大学 林由起子理事長、望月稔副理事長、大久保ゆかり常務理事、阿部信二理事

【お問い合わせ先】

学校法人東京医科大学 企画部 広報・社会連携推進室

TEL : 03-3351-6141（代表）

E-mail : d-koho@tokyo-med.ac.jp

HP : <https://www.tokyo-med.ac.jp/>

株式会社新宿高野 広報窓口 秋山・岡崎

TEL : 03-3354-8876

HP : <https://takano.jp/>